

トピックス

湖西市と高崎市のふるさと納税返礼品に登録

当社が鷺津工場（静岡県湖西市）で生産している“ウルトラマン”および“ウルトラセブン”デザインのアルカリ乾電池と、高崎工場（群馬県高崎市）で生産しているニッケル水素電池が、2022年7月に「静岡県湖西市」、「群馬県高崎市」それぞれのふるさと納税返礼品として登録されました。

湖西市へのふるさと納税返礼品は、ウルトラマンデザインの単3形とウルトラセブンデザインの単4形のパック品となり、高崎市へのふるさと納税返礼品には、充電電池のニッケル水素電池の単3形と単4形のパック品の他、急速充電器とのセットもあります。

当社は、社会や地域貢献活動を継続的に行なうことで企業価値の向上に努め、今後も地域産業の活性化、地域振興の一助となるよう活動に取り組んでまいります。

©円谷プロ



ウルトラマンデザイン
アルカリ乾電池単3形4本
プリスターパック



ウルトラセブンデザイン
アルカリ乾電池単4形4本
プリスターパック



ニッケル水素電池（充電電池）
単3形4本急速充電器セット

ミニ四駆ジャパンカップの公式乾電池で大会サポート

当社は、模型メーカーの株式会社タミヤが主催するミニ四駆日本一決定戦「Powered by FDK ミニ四駆ジャパンカップ2022 Drive on コヨハマタイヤ」の大会スポンサーとして今年もサポートいたしました。

ミニ四駆ジャパンカップは1988年の初開催から今年で34年目を迎えるミニ四駆のビックタイトルで、2022年7月から全国各地12会場で予選大会を順次開催し、同年11月にチャンピオン決定戦が実施されました。今大会の公式コースは、新セクション「FDK ローリングライズ／ローリングフォール」（スロープ状のコーナー）を含めた角度の異なるアップダウンが各所に配置されたコース長219.6mのサーキットで、全国のミニ四駆レーサーの挑戦を受けました。

当社の富士通電池は、その高い性能と信頼性で、ミニ四駆ジャパンカップの公式乾電池に長年指定されている唯一のブランドです。一人ひとりのレーサーが情熱を込めてつくり上げたミニ四駆をしっかりと支える乾電池であり続けるために、さらなる性能と品質の向上に努めてまいります。

※ミニ四駆は株式会社タミヤの登録商標です。



2022年大会コース
「DX ローリングサーキット 2022」



ミニ四駆ジャパンカップ決勝進出者
限定デザインアルカリ乾電池

4月

5月

6月

7月

8月

9月

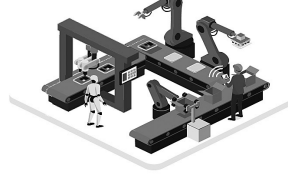
大型蓄電池向けニッケル水素電池用極板の出荷を開始

当社は、高出力大型円筒形ニッケル水素電池用極板を新たに開発し、2022年8月から海外メーカーへの量産出荷を開始いたしました。

当社は、1991年から31年間、「幅広い使用温度範囲」、「繰り返し充電できる」、「リサイクル性が高く環境にやさしい」、「高い安全性」といった特長を有するニッケル水素電池を、セキュリティ・車載・医療・家電など様々な用途向けに供給しています。

昨今の大量電力を長時間必要とする機器に搭載される蓄電池の大型化ニーズにお応えするため、電池構成の要となる正極および負極の材料や極板製法を徹底的に見直し、高品質かつ十分な特性を有する極板を開発いたしました。

また、本製品は、RoHS指令・電池指令（2006/66/EC）などの環境法令に準拠しております。



<大型ニッケル水素電池の主な用途例>